



一岡笹 の生涯

一岡笹氏は、1907年（明治40年）新津市朝日に生まれました。

その才能は幼少時代からきわたち、金津尋常小学校の卒業記念に南画を描くなど、少年時代から画才を発揮しました。旧制中学校卒業後は、代用教員をしながら中央の展覧会に出品を続け、1931年（昭和6年）第12回帝展に初入選したのをきっかけに上京。新潟県出身の安宅安五郎に師事し、以後画道一筋に精進しました。

戦前は帝展、戦後は主に日展、光風会を舞台に活躍、1978年（昭和53年）の第10回日展では内閣総理大臣賞を、また翌年には勲四等瑞宝賞を受賞されています。



纏足（てんそく）

9月5日▶12日 市民会館で開催

笹岡了一ふるさとへかえる作品展

新津市朝日出生 日展評議員・光風会常任理事

市内朝日出生の洋画家、故笹岡了一氏の作品展が、九月五日（土）から十二日（土）まで開かれます。豊かな色彩と確かな画面構成で、独自の具象世界を創り出した笹岡了一氏の作品を、皆さんお話し合わせのうえ、ぜひご覧ください。

代表作など
163点を展示

▽とき

9月5日（土）から12日（土）までの午前9時～午後6時（なお、5日は午後1時から、12日は正午までです）

▽ところ

市民会館大ホール

▽問い合わせ

市役所生涯学習課（電話22-96666）へ。

▽作品についての講演会も開かれます

作品展にあわせて、笹岡了一氏の作品についての講演会が次のように開かれます。ぜひ、お出かけください。

▽とき

9月5日（土）の午後2時45分～4時

▽ところ

市民会館第1会議室

▽演題

「笹岡了一と作品」

▽講師

篠崎輝夫氏（日展会員、（財）光風会理事）

※入場は無料です。

かんばらの里で 納涼・民謡流し



八月二日、特別養護老人ホーム「かんばらの里」で、恒例の納涼会・大民謡流しが行われました。

これは、かんばらの里誕生から毎年行われている行事で、今年は、九団体約百六十人のボランティアの踊り手さんが優雅な踊りの輪をつくりました。入所しているお年寄りは、揃いのハッピ姿で、楽しそうに手拍子をとっていました。

お買物、ご用命は市内で



薬品を使わないジェット洗浄

トイレ・排水・下水管▶つまり直し・洗浄
外壁・プール・庭石▶清掃

パイプ小僧新津

これぞ安心
下水清掃の
エキスパート

株式会社 土田浄化槽管理 ☎22-1738(代)

内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL245122